

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	:	デブスカートリッジフィルター TCPD-(008A, 01A, 02A, 03A, 05A, 1, 3, 7, 10, 30)-(S, D, T, Q)1(F, M, R, P)E
供給者の会社名称, 住所及び電話番号		
会社名称	:	アドバンテック東洋株式会社 東洋濾紙株式会社
住所	:	東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル5階
電話番号	:	03-5521-2160
推奨用途	:	液体、気体の濾過
使用上の制限	:	上記以外の用途にご使用される場合は、 事前にご相談ください。 また、有機溶剤の濾過にご使用の際は、帯 電防止対策のため、ステンレスハウジング を使用し、アースをとってください。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類		
物理化学的危険性	:	区分に該当しない。
健康有害性	:	区分に該当しない。
環境有害性	:	区分に該当しない。
GHSラベル要素	:	なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	:	混合物
化学名又は一般名	:	デブスカートリッジフィルター
成分及び濃度又は濃度範囲	:	ポリプロピレン(フィルター、サポートネ ット、コア、エンドキャップ) (CAS No.9003-07-0) (CAS No.9010-79-1) エチレン・プロピレン・エチリデンノルボ ルネン(ガスカート※ ¹) (CAS No.25038-36-2)
		〔カートリッジフィルターとしてカー ボンブラック、鉱油を1.5%以下、テ トラメチルチウラムジスルフィド、テ ルルジエチルジチオカルバメートを 0.5%以下含む〕

エチレン・プロピレン・エチリデンノルボルネン(0-リング*2)

(CAS No25038-36-2)

カートリッジフィルターとしてカーボンブラックを0.4%以下、鉱油を0.3%以下含む

※1 カートリッジフィルター形状：
Fコード

※2 カートリッジフィルター形状：
M, R, Pコード

官報公示整理番号
化審法

- : (6)-402 ポリプロピレン
- (6)-10 ポリプロピレン
- (6)-47 エチレン・プロピレン・エチリデンノルボルネン
- (2)-1820 テトラメチルチラウムジスルフィド
- (2)-1842 テルル-ジエチルジチオカルバメート
- : 別表第9の130 カーボンブラック
- 別表第9の168 鉱油
- 別表第9の372 テトラメチルチウラムジスルフィド
- 別表第9の376 テルル-ジエチルジチオカルバメート

安衛法

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 該当しない。
- 皮膚に付着した場合 : 該当しない。
- 眼に入った場合 : 該当しない。
- 飲み込んだ場合 : 該当しない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水（噴霧）、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素消火剤、ハロゲン化消火剤など。
- 使ってはならない消火剤 : データなし。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 : データなし。
- 環境に対する注意事項 : データなし。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : データなし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	:	火気のそばでの取扱いに注意する。 強酸、強アルカリとの接触を避ける。
保管	:	変質を防止するため、直射日光、紫外線、 水濡れ、高温、低温、高湿、屋外保管を避 けると共に、強酸、強アルカリとの接触を 避ける。 3,000kg 以上の保存時には、消防法(指定 可燃物：合成樹脂類)の適用を受ける。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	日本産業衛生学会	:	データなし。
	ACGIH	:	データなし。
設備対策		:	必要に応じて講じる。
保護具		:	必要に応じて使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	:	固体、筒状のフィルター。
色	:	白色。
臭い	:	なし。
融点/凝固点	:	データなし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	:	データなし。
可燃性	:	あり。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	:	該当しない。
引火点	:	該当しない。
自然発火点	:	該当しない。
分解温度	:	該当しない。
pH	:	データなし。
動粘性率	:	該当しない。
溶解度	:	水に不溶。
n-オクタノール/水分配係数	:	データなし。
蒸気圧	:	データなし。
密度又は相対密度	:	データなし。
相対ガス密度	:	該当しない。
粒子特性	:	データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	:	通常の実取扱い条件では安定。
化学的安定性	:	通常の実取扱い条件では安定。
危険有害反応可能性	:	データなし。
避けるべき条件	:	強酸、強アルカリとの接触を避ける。
混触危険物質	:	データなし。
危険有害な分解生成物	:	データなし。

1.1. 有害性情報

急性毒性

経口	:	区分に該当しない。
経皮	:	データ不足のため分類できない。
吸入：ガス	:	データ不足のため分類できない。
吸入：蒸気	:	データ不足のため分類できない。
吸入：粉塵、ミスト	:	データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	:	データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	:	データ不足のため分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	:	データ不足のため分類できない。

発がん性

:	データ不足のため分類できない。 (成分として) IARCグループ3(人に対する発がん性は 評価できない)に分類されるが、データ 不足のため分類できない。 (ポリプロピレン)
---	---

生殖毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	:	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	:	データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	:	データ不足のため分類できない。

1.2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)	:	データ不足のため分類できない。
水生環境有害性 長期 (慢性)	:	データ不足のため分類できない。
残留性・分解性	:	データなし。
生体蓄積性	:	データなし。
土壤中の移動性	:	データなし。
オゾン層への有害性	:	データ不足のため分類できない。

1.3. 廃棄上の注意

該当法規に従い、廃棄物として処理する（国、都道府県ならびに地方自治体の法規、条例に従う）。

一般産業廃棄物と同様に、都道府県知事が許可した産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理する。

焼却処分するときは、管理された焼却設備を用いて、大気汚染防止法、廃掃法、水質汚濁防止法等に沿って処理する（廃棄時には、産業廃棄物として処理することをおすすめいたします）。

1.4. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報	:	消防法における指定可燃物に該当する。
----------------	---	--------------------

15. 適用法令

化審法

- ： 既存化学物質
(6)-402 ポリプロピレン
(6)-10 ポリプロピレン
(6)-47 エチレン・プロピレン・エチ
リデンノルボルネン
(2)-1842 テルル-ジエチルジチオカル
バメート

優先評価化学物質、既存化学物質、旧第二
種化学物質、旧第三種化学物質

- (2)-1820 テトラメチルチウラムジス
ルフィド

安衛法

- ： 名称などを表示し、又は通知すべき危険物
及び有害物

別表第9の130 カーボンブラック

別表第9の168 鉱油

別表第9の372 テトラメチルチウラム
ジスルフィド

別表第9の376 テルル-ジエチルジチオ
カルバメート

化管法

- ： 第1種指定化学物質

- (1)-268 テトラメチルチウラムジス
ルフィド

毒劇法

- ： 該当しない。

消防法

- ： 第九条の四(指定数量未満の危険物等の貯
蔵又は取扱いの基準)、危険物の規制に関
する政令第一条の十二、別表第四指定可燃
物(合成樹脂類。3,000kg 以上は消防法の
適用を受ける。3,000kg 未満の場合、物品
の貯蔵および取扱いの技術上の基準は市
町村条例で定める)。

16. その他の情報

記載内容の取扱い

本データシートの記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて
作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

また、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をな
すものではなく、注意事項は、通常の見取りを対象としたものですので、特殊な取扱
いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

ご需要家各位は本シートを参考にして、自らの責任において、個々取扱い等の実態
に応じた適切な措置をお取りくださいますよう、お願いいたします。

参考文献

- ・GHSに基づく化学品の分類方法 (JIS Z 7252:2019)
- ・GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び
安全データシート (SDS) (JIS Z 7253:2019)